

活動名	遍路学習（中学校集団宿泊学習）			
概要	四国の文化である遍路文化について、写真資料などを見ながら解説を聞き、遍路に対する興味・関心を高める学習。			
教育的効果	(1) 四国遍路についての興味・関心を高める。 (2) 四国遍路についての知識を深め、四国遍路を大切にしようとする心情を育てる。			
諸条件	場所	研修棟1階 各学習室	対象	中学生
	時期	通年	天候	雨天可
利用団体準備事項	□引率者の役割分担(例): ①全体の管理(時間調整や指揮)を行う ②グループの誘導や引率			
利用団体準備物	□筆記用具(必要に応じて)			
グループ編成人数(標準)	1グループ30人程度 (最大5グループ同時に学習可能)	時間	30分程度	
流れ(例)	時期	項目	内 容	
	事前	学習についての相談	□学習方法や時間配分等についての打合せ	
	実施日までに	引率者の役割分担	□引率者の役割分担 (全体管理・グループ引率等)	
	直前	学習場所や日程の説明	□学習場所の確認 □集合時刻、移動経路の確認	
	実施	学習	□四国遍路に関する写真資料を見ながら、遍路文化について学ぶ。	
	事後	事後指導	□実施者の目的に応じた事後指導	
施設職員支援内容	・施設職員が主導で活動を進める。			